

8月は35度を超えるような厳しい暑さの日々でしたが、9月に入り漸く朝夕は涼しくなり過ごし易い絶好の季節を迎えました。しかし今年の秋は例年と違いコロナ禍のため、戸外へ出かけて様々な秋を楽しむことは極めて困難になり、殆どの人たちは家庭で過ごす日々ではないでしょうか。その意味では子どもたちも同様に遊びや活動も少なからず制限や制約を受けながら園生活を送っているのが子どもたちの正に今の状況と言えます。本来子どもの世界は大人の世界と違って自由そのものであり、その最たるものが子どもの遊びだと言えます。

コロナ禍の今日、コロナへの安全性を計ることは私たち保育者に課せられた大切な役割の一つと言えますが、しかし一方そのことばかりに目を向けず、子ども一人ひとりが自分らしさを発揮して、自由に伸び伸びと遊べるような豊かな環境を整えていくことも、私たち保育者の重要な役割ではないかと考えます。それらのことを大切にしながら、今後も教育・保育を進めていければと思っています。

さて来月10月には幼児クラスの(3・4・5歳児)を対象に運動会を予定しています。例年と違ってコロナ禍の時の運動会となり、保護者の皆様の参加人数や競技種目においても一定の制約や配慮が求められるところです。しかし一方乳児クラス(0・1・2歳児)の運動会につきましては大変楽しみにしておられた保護者の皆様も多数おられると存じますが、誠に残念ながら今年度は中止とさせていただきます。ご了承くださいますようお願い致します。

まだまだ厳しい残暑が続くと思いますが、熱中症や食中毒には充分留意しながら、これからの教育・保育に取り組んで行ければと思っています。